

# PT・OTのための 股関節リハビリテーションセミナー in 東京

講師

池田 崇 先生

昭和大学保健医療学部理学療法学科講師  
北里大学医療衛生学部卒業(理学療法士)  
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科修了(医学博士)

専門・認定理学療法士制度ポイント認定講習会  
運動器理学療法専門分野:運動器(全領域)  
5ポイント(予定)

## 前額面や矢状面という見方だけでは不十分。股関節を立体的(3D)に理解する。

股関節の機能解剖を考えると、前額面や矢状面という見方だけでは不十分です。なぜ前方に脱臼するのか、なぜ股関節手術が側方や後方から侵入するのか、股関節以外の関節との位置関係がどう影響しているのか、誤った姿勢でのトレーニングがなぜ無意味なのか。これらの問いに答えるには股関節を立体(3D)で理解する必要があります。

## 変股症(THA)と頸部骨折(人工骨頭)の決定的な違い。股関節に起こる障害を徹底的に理解する。

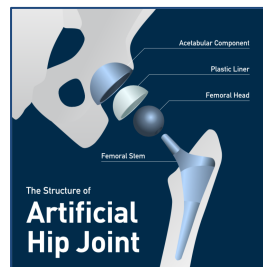
THAも人工骨頭も股関節に人工物を入れる手術ですが、運動学的には決定的な違いがあります。もちろんリハビリテーションの考え方も大きく異なります。変股症や頸部骨折の本質を理解することで明日からのアプローチが変わります。

## PTでもOTでも、股関節の基礎知識は不可欠。あまりにも多いから。

手術を含め、股関節に不具合を抱える患者さんはあまりにも多い。だから、療法士として働く以上、OTでも、専門外でも、股関節障害に触れずにやり過ごすことはまず不可能です。療法士である以上、股関節障害に対する一定の見識が求められます。

## 基本的な事を、そして、最新のリハビリテーション戦略を。

股関節治療は日進月歩、リハビリテーション戦略も日々進化しています。過去の知識だけに頼り、患者さんの股関節周辺の不具合を見過ごすことは、プロとして許されません。本セミナーでは、基本的な機能解剖や評価法、さらに一歩進んだ股関節の治療戦略、骨盤や脊柱との関係、そこから導き出される理論に裏打ちされたリハビリテーション戦略、加えて筋生理を含む最新のリハビリテーション栄養までを網羅します。「基礎から最新まで。」療法士なら押さえておきたい知識が盛り沢山の本セミナーにぜひご参加ください。



## セミナー内容

対象: PT / OT

### もう一度、股関節周辺の解剖と運動学を学びます。

まずは基本を、そして一歩先の知識と運動学を共有します。

### 股関節と他の関節の関係を学びます。

骨盤傾斜の角度、胸腰椎の前後弯との股関節との関連、膝や足関節角度との関係、その他を共有します。

### 改めて、変形性股関節症を学びます。

股OAでは何が起きているのか、股OAは一つではない、なぜ痛むのか、筋に問題はないのか、最新の知見その他を共有します。

### 大腿骨近位部骨折(含む、大腿骨頸部骨折)について

大腿骨近位部骨折の特徴は何か、本当に突然の外傷と言えるのか、(生命)予後を理解する、人工骨頭置換術とTHAとは何が違うのか、などを共有します。

### 人工股関節全置換術と人工骨頭置換術の仕組み

人工股関節と人工骨頭の基礎、人工関節の経時的変化とゆるみ、なぜ脱臼するのか?、バイオメカニクスや力学的な特徴は何か、その他を共有します。

### THA、人工骨頭のリハビリテーションを学びます。

術前・術後の姿勢アライメントをどう読み解くか、人工股関節とスホーツ、術後長期患者への対応、具体的に何をすべきかを共有します。

### リハ栄養を組合わせた股関節治療戦略と症例検討

サルコペニアとの関連、リハ栄養事例の検討、筋トレだけでは解決できないこと、人工関節のゆるみの術前リハ事例、鎮痛剤と筋力強化の問題点、などを共有します。

日時

2020年6月20日(土) 10:00~16:00(9:30受付開始)

東京文具共和会館 6階A室 東京都台東区柳橋1-2-10

受講料 13,000 円 (3名以上でお申込みの場合は11,000円/人)(全て税込)

お申し込みは **Webサイト** で賜ります

ナレッジリンク

検索

<https://www.knowledgelinkreha.com>
